

# 「 さ さ え 」

2025年7月発行 情報誌 第92号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail [npo-fukusiyogunet@sage.ocn.ne.jp](mailto:npo-fukusiyogunet@sage.ocn.ne.jp)

URL <http://npofukusiyogu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 よしみ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

**福祉用具はあなたの自立をささえます。**

**あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。**

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクオーク(株) 発売中  
詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ  
SIGNAGE  
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド



きのこグリップ

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度から福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託し、推進しています!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファブラ  
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

**NPO福祉用具ネット**

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

## コミュニケーションロボット (施設入所編 その4)

### ユメル君 と ばあーちゃんのびっくり会話 Part 4

NPO福祉用具ネット 理事長 坂田 栄二

#### 入所の申し込み

転倒事故を起こし、生活自立度が著しく低下したばあーちゃん的生活立て直しは、施設での介護に頼るしかないと考え、ケアマネさんをお願いし入所を申し込んだ。このケアマネさんは私どものNPOの会員さんで顔なじみということもあって相談しやすかった。そして入所できるように色々手を尽くしてくれた。

しかし、事はスムーズに進まない。ばあーちゃんの要介護度は3程度であり、特別養護老人ホームは受け入れてくれないらしい。そこでケアマネさんの提案もあって、ショートステイとして手配して頂いた。1週間ほどたって入所受け入れが決まった。

#### 入院と偽った入所

ばあーちゃんには“入院”と偽って、入所予定の施設近くのコンビニ駐車場まで連れ出してきたものの、表情は明らかに曇った拒否の顔。

入院じゃなく“入所”だと分かっているながらも、私の誘いにここまでついてきてくれた。

“これまで面倒を見てくれたあんに、これ以上迷惑を掛けたくない”

ばあーちゃんはそんな思いで、自分の気持ちを押し殺してついて来てくれたのだろうと思うと、心が引き裂かれそうだった。

#### いつかは戻りたい生まれ故郷へ

しかし、やはり最後の最後になってコンビニ駐車場に止めた車の中から、彼方に霞む山の中腹にある生まれ故郷を静かにじっと見つめ続けた。一言も言わずに。

小柄なばあーちゃんは、少し背伸びして車の窓からようやく頭半分だけ出して見ていた。おそらく、この景色は再び見ることはないだろうと・・・。

ばあーちゃんは、ゆっくりと私の方へ振り返って、  
「また一、津野(※1)に連れて行っておくれ…？  
それまでに元気になるから・・・。」(※1：生まれ育った村の地名)

と、私に約束を迫った。

「うん、いいよ。元気になったら行こうね.. みんなに会おうね！」

そう返すのが精一杯だった。しかし私の言った「みんな」とばあーちゃんの頭に思い浮かんだ「みんな」は違うようだ。ばあーちゃんは5人兄弟姉妹の末っ子で、最も歳の近いすぐ上の姉とは8歳違い。すで

にみんな100歳をはるかに超え、お亡くなりになっているが、軽度認知症のばあーちゃんは、そのようなことは忘れている。記憶にない。全く無頓着だ。ばあーちゃんは、

“元気になれば、また兄弟みんなに会える”  
と夢見ている。

私は、そのありえない夢が入所中の心の支えになってくれれば良いかと願った。

#### 玄関までの道のりは遠い？

今居るコンビニ駐車場から目指す施設まではおよそ100m。目と鼻の先だ。この100mの距離で私のざわつく心を落ち着かせようとしたが、落ち着く前に到着してしまった。

施設の玄関から最も離れた駐車場所に車を止めた。なぜなら！

ここからばあーちゃんを車いすに乗せ、玄関まで押していくのだが、私の心に踏ん切りをつけるにはできるだけ時間のかかる離れた駐車場所が都合が良いからだ。

車のドアを開け、ばあーちゃんをドアに掴まり立ちさせ、車いすを引き寄せて座らせた。玄関までの坂道をゆっくりと押していった。この方法しかない、この介護が最良なのだ自分に言い聞かせ、踏ん切りをつけようとした。

#### 二人を映す玄関のガラス戸

そのように考えているうちにあっという間に玄関に到着した。玄関の左右開きの大きなガラス戸に、車いすに座ったばあーちゃんとその車いすを押す私の姿が映った。このガラス戸が外の世界と入居者を遮断するのだと思うとなんだか悲しい。

ドアが左右に開いた。そこに居たのは顔なじみの施設長さんだった。

「辻・村さん！お待ちしていました。」  
と言ってばあーちゃんに微笑みかけてくれた。一気に肩の荷が下りた。そして“この入所で間違いない”と確信した瞬間でもあった。

#### 抱え上げない介護を知る施設長

この施設長さんは、県立大学の福祉用具研究会のメンバーで、月1回の研究会に足繁く通っていたからだ。この研究会は、1998年に始まり、それ以降最新の福祉用具のメーカー説明会や介護保険制度の勉強会を続けてきた。当初は腰痛対策に福祉用具を利用するという感覚ではなく、介護が楽になるため

に福祉用具を活用する程度の認識だった。しかし今となっては福祉用具の活用が、ノーリフティングケアとして体系つけられた技術となつて安全・安心そして被介護者にとって安楽であることが介護の世界で認められ、この研究会を続けていてよかったと実感している。

その上、ばあちゃんも恩恵を受けられるという嬉しさがある。

### こんな施設に入所しました

そんなノーリフティングケアを理解している施設長の居るこの特別養護老人ホーム（特養）を少し紹介しておきたい。

設立は、2005年4月。

ユニットケア方式の3ユニットで全室個室、各室洗面所やトイレ付の特養である。

この特養には最新の機器がたくさん導入され、地域モデル施設を目指していた。

例えば、壁は珪藻土で覆われ、湿度を調節するとともに、さらに全館にオゾン装置を配置し、施設内の清潔と臭気対策を施している。館内に入っても尿臭や雑臭は全く感じない程クリーンである。



また車いすは当時、珍しいチルト・リクライニング式車いすも導入していた。

入浴設備では当時としては最先端のものを導入した。機械浴、天井走行リフト、個浴用リフトなどで抱え上げない安全・安心な入浴を実現していた。



更に、リラックス効果が高く、温熱刺激により血行が良くなり代謝が向上するといわれているシャワー浴も導入していた。

### 採用された床ずれ防止ハイブリッドマット

当時（2002年）、私たちは床ずれ防止マット「P・Wave」を産学官共同で開発し販売を始めたものの、知名度が全くなくその上、最新研究の結果としてたくさんのオリジナル機能を搭載したハイブリッド思想に基づくものだったので、既存のマットとはかけ離れたものとなった。市場では異端児（？）とみなされ全く販売に結びつくものではなかった。



何とか販売実績はできないものかと走り回っていたところ、この特養が開設準備をしているとの情報が入ってきた。その結果、沢山の方々の支援を得て交渉できる機会を得、受注までこぎつけることが出来た。注文内容は、電動ベッドとマットをセットにして33床を納品するもので、私たちにとって驚くべき大きな実績となった。

この実績を担いで、販売を強化することが出来た。



# NPO 福祉用具ネット 理事会 & 通常総会 開催報告

## 令和7年度NPO福祉用具ネット理事会を開催 ♡ 2025.5.10

**議題**  
令和6年度事業報告及び決算報告  
令和7年度事業計画及び予算案  
その他

通常総会は  
5月24日に開催  
致します。

2024年に「制度・施策」刷新した 老人福祉・介護事業者  
過去最多の  
**784**  
事業者が  
加盟した

2024年度事業報告書  
2024年4月1日～2024年3月31日  
理事長 山形 左理

老いる首都圏、介護深刻  
家族にしわ寄せ  
離職で経済損失

令和7年度は会員様向け研修会の開催に向けて準備中です。  
会員の皆様、もうしばらくお待ちください

## 令和7年度NPO福祉用具ネット通常総会開催の報告 5月24日(土)14時～16時

会員数・出席者数(委任状含む)を確認後、議長選出し議案に沿って審議開始。

- 議案 1. 令和6年度事業報告及び決算報告 監査報告
  - 議案 2. 令和7年度事業計画案及び予算案について
  - 議案 3. その他 事務局からの近況報告
- 全ての議案について理事長と事務局より詳細に報告し、その後、すべてに承認されました。  
会員の皆様、ありがとうございました。今年度も宜しくお願い致します。

NPO福祉用具ネットの  
歴史と役割を考える

株式会社タイカ 三島光産 (鬼木)

司会 山形理事  
議長 左理事

## 令和7年 新規取組施設 6期生 決定

令和7年度新規取組施設6期生の紹介		
	法人名	施設名
福岡地域	医療法人 財団博愛会	老健センターささおか
	医療法人 江頭会さくら病院	マイライフさくら住宅型有料老人ホーム
	社会福祉法人 順和	特別養護老人ホーム 鹿助荘 (ろくすけそう)
筑後地域	社会福祉法人 関南会	特別養護老人ホーム えびね荘
	社会福祉法人 正寿庵会	特別養護老人ホーム エルンテハイム
	社会福祉法人 多聞福祉会	特別養護老人ホーム 彌栄苑 (いやさかえん)
北九州地域	社会福祉法人 白寿会	特別養護老人ホーム 白川園

### 6期生のこれからの研修計画 マネジメント研修 6 回実施

6月 1日間  
7月 2日間  
9月 2日間  
10月 2日間  
12月 2日間  
1月 2日間  
2月実践報告ホームページ公開準備

### 基本技術研修 4 回実施

7月 1日間  
8月 1日間  
9月 1日間  
10月 2日間

## 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 第1回 マネジメント研修 開催

6期生として取り組む7施設が決定し、6月25日に第1回目のマネジメント研修を開催。  
マネジメントとは何か、どんな研修をするのか、どのように取り組みを進めるのかについて説明。  
さらに、先行して取り組んでいる先輩施設、常照苑くすのき通りの横倉施設長に管理者視点から、この5年間の取り組みで気付いたことを伝えていただきました。さらに、取り組みのスタートに際して大切な事を、経験者である現場の統括リーダーにお話していただきました。



### 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 第1回 マネジメント研修 2025.6.25

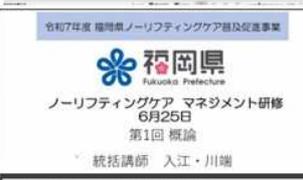
#### 先輩施設からのメッセージ

「一燈を提げて暗夜を行く。  
暗夜を憂うこと勿れ。  
只だ一燈を頼め。」  
(言志四録)

取組スタートに際して  
大切なこととは  
先輩施設として伝えていくこと



参加施設  
新規取組施設6期生及び  
希望施設が  
聴講



講師は  
モデル施設  
から3年間講  
師経験を積  
んだ先輩が  
担当。さらに  
次の講師も  
育成中。



実体験を指  
導に反映さ  
せた分かり  
易い講義

**4月から6月までに実施した技術研修**  
**5期生の技術復習研修 4/23. 5/21. 6/19 3日間開催**  
**技術リーダー育成研修 4/24 1日間**  
**モデル施設1期生から3期生対象の技術研修 1回目 6/18 1日間**

1



令和7年度  
福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
5期生の復習の技術研修 第1回目  
2025.4.23  
5期生10施設20名と見学学習4名が受講

チーム 職場づくりのポイント



令和7年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 (2025.4.24 パラマウントベッド研修室)  
技術リーダー育成研修  
17名が指導者を目指して受講。  
さらに、指導者も復習のために参加

リーダーの心得について1時間の座学 ポジショニングアクションの協力 (梅)タチ子  
リフトの協力はパラマウント様とサンステップ様

2



令和7年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
5期生技術復習研修2日目 2025.5.21



令和7年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
モデル施設新人職員対象の技術のフォローアップ研修 前半の部 2025.6.18

指導者の体験研修4名

3



令和7年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
5期生 3回目技術復習研修 2025.6.19

指導者の体験研修3名



第5回 NPO福祉用具ネット主催 ノーリフティングケア技術認定試験 2025.5.22実施  
(協力 パラマウントベッド株式会社 福岡支店様) 受験者15名全員合格

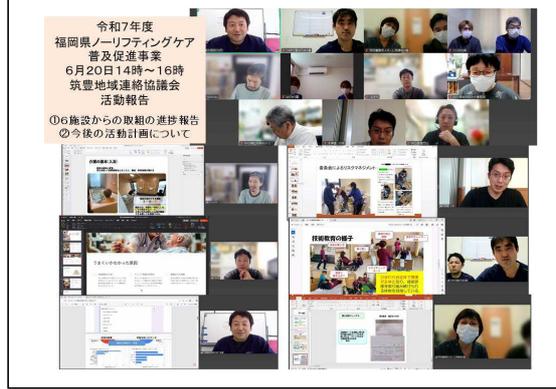
今年度の技術研修4月～6月の期間は、  
 ●2年目の5期生の復習として3日間を4月から6月までに実施。これで、合計7日間の技術を学んだこととなります。施設を代表して受講しているのは2名。今後、その2名の方がキーマンとなり、職場の職員さんに具体的に指導をしていくこととなります。  
 ●さらに、要望のあった1期生～3期生までのモデル施設さんへの技術のフォローアップ研修を各施設から1名から2名の方たちを対象に実施。新入職員さん外国人の方たちも学びいただきました。初心者と経験者のグループに分けて学びいただきました。次回は7月17日に実施。  
 ●もう一つ、技術指導者育成のための強化研修を一日実施。各地域から本人の意向と施設の了解のもとで、選出された16名が受講。この方たちには、その後、さらにNPO主催の技術認定試験に挑戦していただきました。  
 その結果、自己都合による1名の棄権者を除く15名は全員合格しました。

# 令和7年度 地域連絡協議会活動報告 4月～6月迄

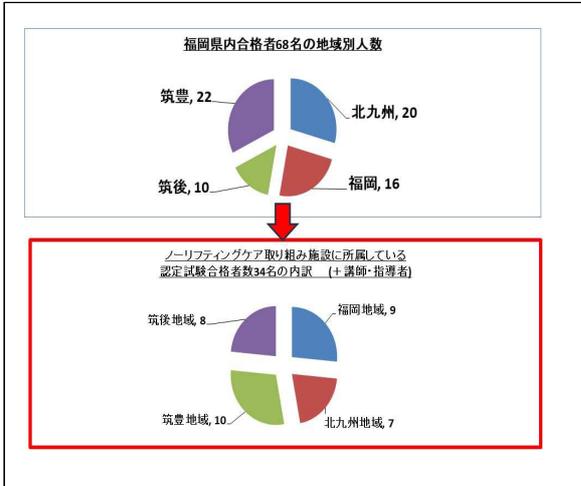
- 4月 筑豊地域 4/25 懇親会
- 福岡地域 4/22 打ち合わせ
- 5月 筑後地域 5/20 九州芸文館 打ち合わせ
- 北九州地域 5/16 北九州福祉用具プラザ 5期生進捗報告会 意見交換会 懇親会
- 6月 筑後地域 6/12 オンライン 進捗報告会
- 筑豊地域 6/20 オンライン 進捗報告会
- 福岡地域 6/24 オンライン 進捗報告会



施設の取組の定着は確実に進んでいます！



## 特別企画 NPO 福祉用具ネット主催 第5回技術認定試験を開催 2025.5.22



現在 ノーリフティングケア取り組み施設にいる技術認定試験合格者は34名。

## 事務局だより

《令和7年4月から7月までの事務局のうごき》

### ◆令和7年4月

決算書・事業報告書・次年度の事業計画書・予算書案の作成

情報誌91号発送

理事会・総会準備

年間予定の作成

令和7年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業契約

県との7年度事業の打合せ

新規取組施設6期生公募開始

4月 1日 開発相談

4月 2日 取り組み施設に対して技術研修申込の確認 契約更新手続き  
年間研修予定を全施設に配信

4月 3日 県庁訪問

4月 4日 情報誌発送準備

4月 7日 ささえ発送完了

4月 10日 総会報告スライド作成

4月 11日 決算書完成 税理士事務所 確認依頼

4月 15日 新規取組施設公募開始

4月 16日 県庁にて打ち合わせ

4月 21日 技術研修荷造り

4月 22日 オンライン 福岡地域

4月 23日 技術研修 5期生

4月 24日 技術リーダー育成研修

4月 25日 筑豊地域連絡協議会交流会

4月 28日 県庁にて開発相談 県に事業報告書提出

4月 29日 地域連絡協議会の報告書提出

### ◆令和7年5月

6期生施設決定

新規取組施設オリエンテーション関連書類の送付

理事会・総会

取組証書とともに撮った写真を県のホームページに公開

NPO センター報告書類の送付

ホームページに規定の貸借対照表公開

事業報告の掲載

腰痛調査の準備

県より取組承諾書発送

応募の問い合わせ対応

5月 2日 福岡地域活動報告書提出

5月 7日 理事会準備

5月 10日 理事会

5月 12日 理事会議事録作成

5月 13日 開発相談2件 九州栄養福祉大学

5月 14日 資料作成 研修準備

認定試験準備

5月 19日 テキスト注文 監査

5月 20日 筑後地域連絡協議会

5月 21日・22日 技術研修

5月 24日 総会

5月 26日 議事録作成 合格証明書作成 発送

5月 27日 6期生の荷造り 講師打ち合わせ

5月 28日 新規施設へのメール 荷物発送

5月 29日 開発相談

### ◆令和7年6月

新規取組施設オンラインテスト

全施設腰痛調査実施

情報誌発行準備

技術研修受講者の調整

指導体験の調整など各申込の確認

6月 3日 開発会議

6月 6日 みやま市打合せ

6月 9日 腰痛調査開始 1期生～5期生

6月 11日 開発相談

6月 12日 筑後地域連絡協議会

6月 16日 新規取組施設オンラインテスト

6期生腰痛調査開始

6月 17日 技術研修準備と機材の搬入

6月 18日 技術研修 モデル施設対象

6月 19日 5期生3回目技術研修

6月 20日 筑豊地域連絡協議会

6月 24日 福岡地域連絡協議会

6月 25日 第1回6期生マネジメント研修

6月 26日 開発相談

6月 27日 開発相談

### ◆令和7年7月からの予定

ささえ92号発送

7月 2日 講師打ち合わせ

7月 10日・11日 第2回マネジメント研修

7月 17日 モデル施設対象技術研修2回目

7月 22日 北九州地域連絡協議会

7月 24日 6期生基本技術研修1回目

8月 21日 6期生基本技術研修2回目

8月 26日 福岡地域連絡協議会

### 2025年度

#### NPO 福祉用具ネット 会員募集のご案内

新年度(2025年4月から)の会員更新手続きのお願いと新規会員様を募集いたします。現会員の皆様には、引き続きご支援をお願いいたします。

#### 個人会員

入会金 1,000円 年会費 4,000円

#### 団体会員

入会金 2,000円 年会費 30,000円